



# 四重奏

平成 27 年 11 月 2 日 発行  
編集 中高一貫教育事務局

～第5号では、進路関連行事に参加した生徒の感想を中心に紹介します。～

## ① 生命医科学グローバルサイエンティスト育成プログラム (美方高校2年連携クラス)

～ 未来の科学者育成を目指した、福井大学の長期講座に参加 ～ (H27.7.27 福井新聞)

～生徒の感想より～

◇午前中に行われる講義では、今まで学んだことのないような高度なものもあれば、自分でしっかり答えを出し理解しながら進んでいくものなどがあつた。午後の実習では、毎回内容が変わる実験をしている。記憶に新しいものは、人の染色体やひまわりの種、菌などを永久プレパラートにすることで、ずっと同じ状態で保存できることである。毎度緊張しているがとても楽しい。先生もいる中で、数人学生もいて話も聞きやすくて実に安心して実験を進めることができる。グループ分けがある時には他校の人との交流もあり、とても充実している。



◇ 私は今回、他県の発表を聞きに東京に行かせていただいて、全国の中高生が行ってきた研究の発表を聞いてきました。初日の発表はほとんどが英語で、全国レベルの高さを身をもって実感しました。その日のセミナーでは自分と同じ内容に興味を持った人達とディスカッションをしました。予想以上に深く濃い内容で討論ができ、様々な視点での意見がたくさん聞けました。2日目の研究発表会では、初日よりさらに多くの人の研究を聞くことができ、交流会でもたくさんの人の話を聞くことができたので、本当に行って良かったなと思いました。

## ② 「京大生になろう」に参加 (美方高校2年連携クラス)

美方高校卒業生が京都大学に進学していることから、美方高校は京都大学の「連携校」として位置づけられています。今回、その連携校だけに案内のあつた「京大生になろう」という企画に、本校の2年生連携クラスの生徒が参加しました。

～生徒の感想より～

◇京都大学では実際の大学生から直接に学部の説明や質疑応答をしていただきました。当初考えていたような固いイメージの学校ではなく、好きなことに全力で取り組める柔軟な校風だと感じました。また講座では私はiPS細胞における神経難病への挑戦というテーマを受講しましたが世界の最先端の医療をわかりやすく説明していただき、医療や研究に対する興味関心が一層深くなりました。自由な雰囲気、わかりやすい授業にとっても心がひかれる一日でした。

### ③ チャレンジセミナーに参加 (美方高校1, 2年 連携クラスから約20名が参加)

県教委主催で難関大学への進学を希望する生徒を対象に実施されました。大手予備校の先生から直接に授業を受け、刺激をたくさんもらいました。  
～印象に残った言葉～

#### 英語

・辞書をよく使うこと。「1日に百回ひく」ぐらいの気持ちをもて。自分で調べて初めて理解できる。英語は覚えるのではなく理解することが大切。時間をかけて丁寧に予習することが実り大きい学びにつながる。

#### 数学

・答えを書くことができても入試では点はもらえない。論理的に考えたプロセスを答えることが必要。そのためにも、授業など普段の学習をしっかりすることが大切。



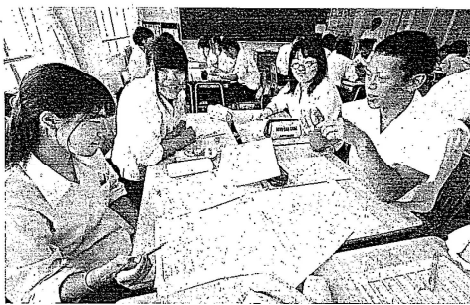
～生徒の感想より～

- ・勉強を習うというより、その勉強の仕方や意識についてより学べた。具体的にどうやって学んでいくとよいのかわかった。
- ・改めて、「学習は自分でするもの」ということを強く実感。今後につなげていきたい。

### ④ 美方高校 小論文学習「こう考える大賞」が全国紙でも注目される！ (美方高校全校生徒)

読売新聞 2015.6.19

## 高校生「責任感育つ」



### 18歳選挙権

### 「政治離れに歯止め」判断

改定選挙法が成立し、来年夏の参議院から18歳の約40万人が有権者に加わり、選挙権となる。新たに選挙権を得ることになった高校生からは、地域の課題や未来をどう考えるか、1票を手にしようとの期待や不安の入り交じった声が上がった。

選挙権が育つにつれて、政治離れに歯止めがかかると期待されている。若者の政治離れは、選挙権が育つにつれて、政治離れに歯止めがかかると期待されている。若者の政治離れは、選挙権が育つにつれて、政治離れに歯止めがかかると期待されている。

### 「親の行

- 選挙権の大きさを理解する必要がある。政治に参加できるなら、責任も負って政治に関与する必要がある。
- 選挙権の大きさを理解する必要がある。政治に参加できるなら、責任も負って政治に関与する必要がある。
- 選挙権の大きさを理解する必要がある。政治に参加できるなら、責任も負って政治に関与する必要がある。
- 選挙権の大きさを理解する必要がある。政治に参加できるなら、責任も負って政治に関与する必要がある。
- 選挙権の大きさを理解する必要がある。政治に参加できるなら、責任も負って政治に関与する必要がある。

美方高校では、毎年2回（6月・10月）共通テーマを設けて、小論文を書く学習を行っています。これは、論理的思考力と表現力の育成をねらったもので、1, 2年生全員が取り組んでいます。

前回、「18歳選挙権の是非について」取り組んだところ、法律が整備される前ということで注目され、全国紙でも大きく報道されました。左写真は、それぞれの書いてきた小論文について講評をし合っている様子です。

10月の「こう考える大賞」では、「敦賀以西の新幹線のルート問題について」取り組みます。若狭ルートか？ 米原ルートか？ 湖西ルートか？

中学生の皆さんは、どう考えますか？

(H27.6.19 読売新聞)